

# 事業報告書

令和2年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

## ●大豆共済関係

### （引 受）

項目		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
区分								
	大豆	人 126	a 78,467.0	kg 1,165,352	円 336,848,029	円 21,404,948	円 4,158,346	円 25,563,294
内訳	一筆	7	4,105.0	34,425	5,163,750	286,434	134,151	538,961
	半相殺	3	588.4	9,264	2,816,480	118,376		
	全相殺	116	73,773.6	1,121,663	328,867,799	21,000,138	4,024,195	25,024,333

- 大豆 ○ 前年対比：引受面積 66.2%  
 ○ 引受概況：令和2年産大豆の引受けは、収入保険への移行により前年産に比べ54戸、401ha減少した。  
 これにより共済金額は198,082千円減少した。

### 農業共済事業（畑作物共済）のニーズ調査について

- 調査目的：農業共済事業の未実施品目について意向調査を行い、ニーズに応じて農業共済事業を実施できる体制を整備する。  
 ○調査方法：畑作物共済の未実施品目の生産者  
 たまねぎ22戸、スイートコーン46戸、かぼちゃ19戸の生産者に対し調査を実施  
 ○調査結果及び実施の検討結果  
 ニーズ調査の結果、僅かな加入意見があったものの、全ての生産者の回答が得られなかったため、引き続き調査を行うこととした。

### （被 害）

項目		被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	共済金	$\frac{\text{共済金}}{\text{共済金額}}$	備 考
区分							
	大豆	人 93	a 60,634.4	kg 302,183	円 86,579,149	% 25.7	
内訳	一筆方式	4	1,134.5	3,005	450,750	8.7	
	半相殺方式	2	559.6	2,741	849,710	30.2	
	全相殺方式	87	58,940.3	296,437	85,278,689	25.9	

- 大豆 ○ 被害概況：6月14日、28日に梅雨前線が活発になった影響で大雨となり、冠水・浸水する圃場が発生した。  
 7月の断続的降雨並びに低温・寡日照の影響により一部の圃場で湿潤害が発生した。  
 中山間地域において、収穫前にイノシシによる倒伏及び食害が発生した。

(支 払)

区分	項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
	大豆	令和 年月日 R3. 3. 26	円 86,579,149	円 /	円 25,563,294	円 /	円 /	円 /	% 100.0
内 訳	一筆・半相殺	R3. 3. 26	1,300,460	/	538,961	/	/	/	100.0
	全相殺方式	R3. 3. 26	85,278,689	/	25,024,333	/	/	/	100.0